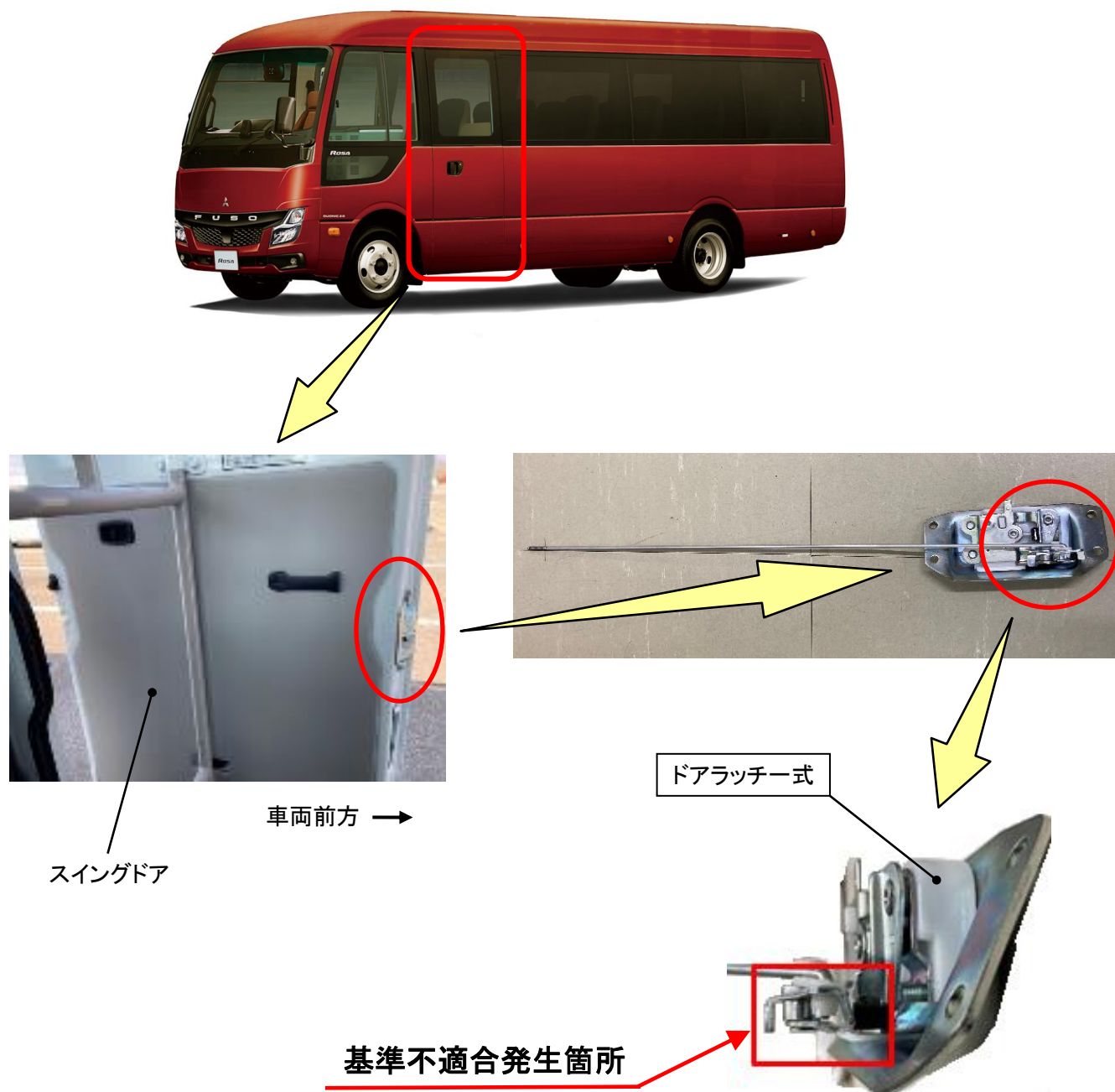


改善箇所説明図



小型バスにおいて、スイングドアの車両前側ドアラッチー式の製造が不適切なため、不良品を組付けたものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ラッチが破損してスイングドアを開けられなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、スイングドアの前側ドアラッチー式を点検し、不良品が組付けられていた場合には、正常品に交換する。

注：□ は正常品に交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、前側ドアラッチー式に青色のペイントを塗布する。